

【平成30年度】
「第21回 げんでん科学技術振興事業」 実施要領

(公財)げんでんふれあい茨城財団

1. 趣 旨

茨城県内の小学校(義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部を含む。以下「小学校」という。)、中学校(義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部を含む。以下「中学校」という。)及び高等学校(中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下「高等学校」という。)から児童・生徒の科学技術に係る調査・研究計画を公募し、優れた計画に対し助成するとともに、優秀な調査・研究成果に対し、「科学技術振興大賞」及び「同奨励賞」を授与することにより、明日を担う児童・生徒の科学技術に関する独創性と豊かな創造性の育成を図る。

2. 主 催 (公財)げんでんふれあい茨城財団

3. 特別共催(予定) (株)茨城新聞社

4. 協 賛 日本原子力発電(株)

5. 後 援(予定) 茨城県教育委員会、茨城県教育研究会、茨城県高等学校教育研究会、NHK水戸放送局

6. 応募資格

茨城県内の小学校、中学校、高等学校の学校単位(児童・生徒のグループ、学級、部活動、同好会等)。

7. 調査・研究の対象

(1)小学校・中学校の部においては、理科を対象とする。

(2)高等学校の部においては、物理、化学、生物、地学、工業、農業、水産及び自然科学に関するものを対象とする。

※なお、同じテーマでの継続については、発展性のある研究計画であること。

8. 応募方法

(1)応募は、指導教諭を通し校長推薦により行うこと。応募件数は、**1校で2件までを可**とする。
・定時制を有する高等学校は、全日制、定時制別に2件までの応募を可とする。
・他機関が実施する理科・科学作品展等に応募を予定している場合でも、重複して応募可。

(2)**応募は、記載例-1に基づき**、別紙の所定書式(A4サイズ・両面様式)により調査・研究計画書を作成(両面で1枚以内を厳守)し、**平成30年5月16日(水)(必着)**までに財団事務局に送付すること。

(3)調査・研究計画書は、学校長印を押印のうえ送付すること。

〔提出先〕 〒319-1198 那珂郡東海村白方1-1

日本原子力発電(株) 東海事業本部 地域共生部内

(公財)げんでんふれあい茨城財団事務局 宛

9. 応募期間

平成30年4月1日(日)から平成30年5月16日(水)(必着)

10. 調査・研究の内容

理科をはじめとする理系各科目の学習やクラブ・部・同好会等の活動及び日常生活等を通して捉えた疑問や関心からの調査・研究が望ましく、実施については、自然科学の探究の手順に則り、創意工夫と研究の積み上げがなされ、複数の児童・生徒が自主的に進められるものであること。

また、まとめについては、資料をよく精選し、写真や図表を活用し、客観的で正しい結論を得ているものを、児童・生徒の発想でまとめたものであること。

11. 助成対象校の選考及び内容

- (1)助成対象校は、原則として20校程度とするが、小学校・中学校・高等学校の部毎に、応募校数に応じて選考する。なお、助成は1校につき1件とする。
- (2)選考は、茨城県教育庁、茨城県教育研究会理科教育研究部及び茨城県高等学校教育研究会の協力を得て、選考委員会を設置して行う。
- (3)選考委員会により、助成校に選ばれた学校に対しては、校長に通知の上、助成金(5万円)を支給する。

12. 調査・研究成果の提出及び科学技術振興大賞並びに同奨励賞の授与

- (1)助成を受けた児童・生徒のグループは、調査・研究計画書に基づき、調査・研究を行い、その成果を記載例－2に基づき、応募に用いた所定書式(A4サイズ・両面様式)の調査・研究成果の概要欄に取り纏め(計画を含め両面で2枚以内を厳守)、平成30年10月19日(金)(必着)までに財団事務局に提出すること。
また、児童・生徒の取り組み状況や努力が分かるような主論文及び野帳等の活動日誌・データを必ず平成30年11月5日(月)(必着)までに提出すること。
- (2)なお、調査・研究成果報告書等が上記の各期限までに提出されないときは、大賞等の選考対象外になるとともに、場合によっては支援金の返還を求める場合が有りますのでご注意ください。
- (3)調査・研究の成果については、選考委員会において選考し、原則として、『げんでん科学技術振興大賞』(賞状及び賞金(5万円)等)を小学校・中学校・高等学校の部各1校に、『げんでん科学技術振興奨励賞』(賞状及び賞金(3万円)等)を小学校・中学校の部各2校・高等学校の部1校に授与する。
なお、表彰式(12月中旬予定)において、大賞受賞校は調査・研究成果等の発表を行うものとする。

以上

【問い合わせ先】

(公財)げんでんふれあい茨城財団事務局
飯塚・谷田部
電話:029-287-1251
FAX:029-287-1253

計画書提出期限：平成30年5月16日(水) (必着)

| 公益財団法人 げんでんふれあい茨城財団 〔平成30年度〕 第21回 げんでん科学技術振興事業の調査・研究計画書及び成果報告書 | | | |
|--|--|-------------------------|--|
| 調査・研究 計画の名称 | | 調査・研究 項目の分類 | 理科一般、物理、化学、生物、 地学、工業、農業、水産、その他 |
| 調査・研究 グループ名 | | ふりがな 指導教諭名 及び参加人員 | |
| 調査・研究 期間 | 平成 年 月 ~ 平成 年 月 | 調査・研究成果 提出時期 | 平成30年10月19日(金)まで 〔主論文等は11月 5日(月)まで〕 |
| ふりがな 学校名 | | 学級数 | 学級 |
| ふりがな 校長名 | ㊟ | 児童生徒数 | 名 |
| ふりがな 所在地等 | 〒 電話 FAX | | |
| 調 査 ・ 研 究 計 画 の 概 要 | 1. 調査・研究計画の概要 (300字以内) 2. 調査・研究の目的 3. 調査・研究の方法 | | |

| | | |
|------------|------------------------|--|
| 調査・研究成果の概要 | 4. 調査・研究成果の概要 (500字以内) | |
| | 5. 調査・研究の実施内容 | |
| | 6. 調査研究によって得られた成果等 | |
| | その他の提出資料 | <input type="checkbox"/> 主論文 <input type="checkbox"/> 活動日誌・データ <input checkbox"="" type="checkbox/>()</td> </tr> <tr> <td>他機関での発表の有無</td> <td><input type="/> 有 … [(発表先)] <input type="checkbox"/> 無] |
| 参考事項 | | |

調査・研究内容を表すのにふさわしい
名称を記載する。

調査・研究項目の分類がどの
分類に該当するか○を記載する。

(記載例-1)

計画書提出期限：平成30年5月16日(水) (必着)

| | | | |
|---|---|-----------------|---|
| 公益財団法人 げんでんふれあい茨城財団 第21回 げんでん科学技術振興事業の調査・研究計画書及び成果報告書 | | | |
| 調査・研究 計画の名称 | 「○○○の調査について」 または「○○○の研究について」 | 調査・研究 項目の分類 | 理科一般、物理、化学、生物、 地学 、工業、農業、水産、その他 |
| 調査・研究 グループ名 | 調査・研究を行うクラス、理科クラブ 又は同好会等の名称を記載 | 指導教諭名 及び参加人員 | 指導教諭名と調査・研究を行うグループ 等の総人員を記載 |
| 調査・研究 期間 | 平成○○年○○月～ 平成○○年○○月 | 調査・研究成果 提出時期 | 平成30年10月19日(金)まで [主論文等は11月 5日(月)まで] |
| 学校名 | ○○○町立○○小学校 | 学級数 | 全校の学級数を記載 |
| 校長名 | ○○○○ 印 | 児童生徒数 | 全学校の児童・生徒数を記載 |
| 所在地等 | 〒000-0000 ○○郡○○町○○1-1 電話○○○-○○-○○○○ FAX○○○-○○-○○○○ | | |

学校名・校長名・指導教諭名は
ふりがなを必ず記載する。

学校長の印を必ず押印のこと。

助成対象校には、提出期限までに成果報告書及び野帳等の活動日誌・データを必ず提出していただくこととなります。提出されないときには、選考対象外になるとともに、場合によっては支援金の返還を求める場合がありますのでご注意ください。

調査・研究計画の概要

「調査・研究計画の概要」は、以下を参考に簡潔に記載する。

1. 調査・研究計画の概要
300字以内(厳守)で計画の要旨をまとめる。
 *この概要は、選考委員会や助成対象校に決定した場合の対外公表に使用しますので、予めご承知おきください。
2. 調査・研究の目的
3. 調査・研究の実施内容
4. (裏面)本調査・研究成果の他機関での発表の有無(発表の場合は発表先を記載)
5. (裏面)参考事項として、学校以外の協力機関及び文献・知見・ウェブ情報があれば記載

| | | |
|------------|---|--|
| 調査・研究成果の概要 | 4. 調査・研究成果の概要 (500字以内) 5. 調査・研究の実施内容 6. 調査研究によって得られた成果等 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● <u>調査・研究成果の概要を、500字以内(厳守)で簡潔に記載してください。</u> 本概要は、新聞発表や外部公表時等に使用しますので、予めご承知おきください ● 調査・研究の目的、実施内容、成果等の詳細は、<u>児童・生徒の取組み状況や努力が分かるように主論文にまとめ、野帳等の活動日誌・データとともに必ず期限までに提出</u>してください。(提出されないときは選考対象外となります。) ● 調査・研究の実施内容において、当初計画から変更となった部分は、その旨記載願います。 注 1) 提出された資料等は返却いたします。 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 本報告書を補完するために提出する資料を、レ印でチェックしてください。()内には、資料の名称を記入してください。 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 本調査・研究成果の他機関での発表の有・無 (有 の場合は発表先を記載ください。) | |
| その他の提出資料 | <input type="checkbox"/> 主論文 <input type="checkbox"/> 活動日誌・データ <input type="checkbox"/> () | |
| 他機関での発表の有無 | <input type="checkbox"/> 有 … (発表先) <input type="checkbox"/> 無 | |
| 参考事項 | <ul style="list-style-type: none"> ● 参考事項として、学校以外の協力機関及び文献・知見・ウェブ情報があれば記載してください。 | |